

薬剤耐性(AMR)対策の普及啓発活動 “知ろう まもろう 抗菌薬” 特設パネル展示 国立国際医療研究センター病院で8月10日(金)まで開催中

国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター(厚生労働省委託事業)では、薬剤耐性 (AMR) 対策の普及啓発活動の一環として、薬剤耐性の基礎知識や予防対策などをより多くの方に知っていただくために、“知ろう まもろう 抗菌薬” 特設パネル展示を、2018年8月6日(月)から10日(金)まで 国立国際医療研究センター病院アトリウムで開催しています。先進医療をはじめ高度な医療を提供する当院におけるさまざまな取り組みの一環として、薬剤耐性 (AMR) 問題を患者様とご家族にも身近な問題としてとらえていただきたく、イラストを使ったパネルでわかりやすく紹介しています。この機会にぜひご高覧いただければ幸いです。

実施概要

- 名称：“知ろう まもろう 抗菌薬” 特設パネル展示
- 日程：2018年8月6日(月)～8月10日(金)
- 場所：国立国際医療研究センター病院 B1F アトリウム内
東京都新宿区戸山1-21-1
- アクセス：
都営地下鉄 大江戸線 若松河田駅（河田口）から徒歩5分
東京メトロ 東西線 早稲田駅（2番出口）から徒歩15分
- 展示内容：
薬剤耐性(AMR) 説明パネル&啓発ポスター 8:30-17:30
クイズラリー「パネルをみて答えよう」 14:00-15:00
アンケート実施 10:00-12:00 / 15:00-16:00



展示スペースの風景

展示スペースでは、「薬剤耐性菌や抗菌薬とは?」「細菌とウイルスの違い」「風邪に抗菌薬は効かない」など展示パネル、映像やクイズなどで解説しています。初日の今日は院内の待ち合いエリアでの展示ということもあり、お子様連れの方から高齢者まで多くの方が訪れ、真剣な様子で展示をご覧になっていました。



▲アトリウム会場全景



▲視認性抜群の展示タイトル&パネル展示



▲来場者にパネル内容を説明

画像をご希望の方は、こちらよりダウンロードにてご使用ください。 <http://xfs.jp/R9hD7m>